

2021年1月30日

スポーツを止めるな「青春の宝」プロジェクト実施 プロで活躍するバレーボール選手たちが 小学生チームへエールを送りました

当社団では学生アスリートたちの『思い出の試合』に、トップ選手が本格的な解説と実況を付けてプレゼントする『青春の宝』プロジェクトを進めています。

今回は小学生チームの東金町ビーバース（東京都）の「2020 T-FIVE CUP Special Match(2020年11月29日開催)」の試合映像が対象に選ばれました。

東金町ビーバースのチーム出身である、NECレッドロケッツ柳田光綺選手、パナソニックパンサーズ伊賀亮平選手の両選手に実況解説コメントを、スポーツを止めるな賛同者の山本隆弘さん（元バレーボール日本代表）に「青春の宝」の特別監修をして頂き、上映会を実施しました。

*コロナ禍の影響を考慮し、「青春の宝」上映会イベントはオンラインにて1月12日に実施いたしました。



対象試合：「2020 T-FIVE Special Match」東金町ビーバース 対 上野エンジェルス
解説・実況は、Sports Zone株式会社（代表：谷口廣明）との連携・協力のもと実施しています。

＜青春の宝プロジェクト上映会 風景＞



※ご希望のメディアには以下データをご提供いたします。

- ①試合映像・青春の宝動画データ ②解説者名画像 ③社団各種ロゴデータ ④上映会の写真・動画

<主将・選手・顧問のコメント>

◆東金町ビーバース 本橋澄夫監督

昨今コロナ禍により世界中が混乱の中、今回このような機会を頂き関係者各位様には心から感謝申し上げます！この経験を基に子供達は大きく成長すると思います！有難うございました！！

◆東金町ビーバース 主将・相浦優衣

今回は山本隆弘さんや、現役のVリーガーの方達と対談できる機会を作って頂きありがとうございました。ビーバース最後の1年間、コロナ禍で練習や試合が思う様にできない事が何よりも辛かったです。でも、コロナ禍だったからこそ、自分たちの試合をプロの方達に解説してもらったり、長所を見つけてもらったりと、普段ではできないことを経験させて頂きました。将来の夢に向けての悩みを相談したこと、家でもできるトレーニングを教えてもらったことを、これからは活かしていきたいと思います。貴重な機会を作っていただいた、関係者の皆様、ありがとうございました。

<青春の宝プロジェクトメンバーからのコメント>

◆パナソニックパンサーズ 伊賀亮平選手

今回、このような企画に参加させていただけたことに感謝しています。子供たちにとって少しでも良いプレゼントになってもらえたらという想いで参加しましたが、私も初心に戻ることができ非常に有意義な時間を過ごすことができました。現在も思うような練習や試合ができない学生アスリートがたくさんいるかと思いますが、前を向いて頑張れば必ず明るい未来が待っているので今の時間を大切にしてください。これからもスポーツを続けていってほしいと思います。

◆NECレッドロケッツ 柳田選手

今回このような企画に、現役Vリーガーとして参加し志の高い子供たちと関わった事とても嬉しく思います。解説をさせてもらう中で子供たちが楽しんでプレーをし、失敗を怖がらず思い切り挑戦していく姿を見てとても胸が熱くなりました！

コロナ禍で"当たり前"の事が"当たり前じゃない"と気づいた事は私自身もそうですが今後とても大きな力になると思いますし、小学生の頃からそれを経験している事は必ずプラスになると思います。質疑応答の際に、どうしたらVリーガーになれるのか？と質問がありました。もう一度よく考えてみて私は、"誰にも負けない自分の武器を持つ事。そしてそれを極める事"だと思います。人それぞれ特徴があって、それぞれの強みが沢山あると思います。これから色々な経験をしていながら自分の武器を見つけてほしいです。一緒にバレー界を盛り上げていきましょう！

解説者プロフィール



写真提供：©パナソニックパンサーズ

伊賀亮平

1994年6月29日生まれ

友達に誘われたことをきっかけに小学生の強豪クラブチームである東金町ビーバーズに入団して小学1年生からバレーボールを始める。中学、高校も強豪校へ進み実力をつけて大学バレーの名門である中央大学へ進学、1年生からレギュラーとして出場して全日本インカレ3連覇など、チームの黄金期を支えた。

その後2017年にパナソニックパンサーズへ入団して激しいレギュラー争いの中、着実に力を付けて出場機会増やしていき、チームの数々の優勝に貢献。2020-21シーズンはリベロとしてすべての試合に出場、守備の要として活躍している。

https://panasonic.co.jp/sports/volleyball/member/iga_ryohei/



写真提供：NECレッドロケッツ

柳田 光綺

1996年3月26日生まれ

東京都出身で小学3年生から東金町ビーバーズでバレーボールを始めた。文京学院大学女子高等学校卒業後にNECレッドロケッツへ入団し2014/15Vプレミアリーグでは10年ぶりの優勝に大きく貢献し最優秀新人賞を受賞した。

2016/17Vプレミアリーグでは2季ぶりの優勝に貢献し、翌年2017/18シーズンはキャプテンを務めた。

https://w-volley.necsports.net/member_detail/id=114

特別監修プロフィール



山本隆弘

1978年7月12日生まれ

中学一年でバレーを始め、その後、バレーボールの名門鳥取商業高校へ進学。一年からレギュラーに抜擢され、全国大会に出場。バレーボール全日本ジュニア代表や全日本ユース代表にも選出。その後、日本体育大学に進学し、全日本代表に選出され、2000年4月の日米対抗戦でエースとして日本デビューを果たす。卒業後は松下電器産業株式会社に入社し、パナソニックパンサーズに所属する。サウスポーから繰り出す強烈なスパイクを武器に、2003年のワールドカップでは、ベストスコアラーとMVPを獲得するなど日本のエースとして活躍する。2004年日本人バレーボール選手としては初めてプロ契約を結び、プロバレーボール選手となる。そして日本中の期待を背負って臨んだアテネオリンピック予選、惜しくも本大会への出場は逃してしまった。その後、2年ほど日本代表から離れるが、2006年に代表復帰。アテネの雪辱に燃える2008年の北京オリンピック。見事チームを本大会へと導いた。2011年のロンドンオリンピック日本代表にもチームのまとめ役として日本代表に選出。2012/2013年シーズンをもって現役を引退。現在はバレーボールで培った経験を生かし、バレーボールの解説や普及活動、メディア出演等で活躍中。2014年、小学生バレーボール大会「T-FIVE CUP」を企画し開催。現在は北海道、東北、関東、東海、近畿、中国、四国、九州、沖縄の9地区で開催。

<報道におけるお願い>

メディア様でお取り上げ頂く際は、可能な限り当社団のロゴもしくはコミュニケーションロゴをご使用頂きますようお願い申し上げます。



社団ロゴ

#スポーツを止めるな

コミュニケーションロゴ

<問い合わせ>

取材申し込み、活動内容へのお問い合わせ窓口はこちら。

info@spo-tome.com